

令和6年度まちづくり座談会会議録（田沢）

開催日時	令和6年8月27日（火）午後7時00分～午後8時40分
開催場所	田沢公民館
出席者	町長 庄司 中 副町長 高橋 裕 建設課長 大沼進悟 まちづくり推進課長 大山和彦 総務課主事 名垣遼河 保健福祉課長 青藤佳幸 産業振興課長 八鍬 誠 教育文化課学校教育主幹 和田 勉 総務課長 土屋弘行
出席者	11名

議事概要

1. 開 会	総務課長の進行で開会する。（午後7時00分）
2. 副町長自己紹介	高橋副町長が挨拶を行う。
3. 町長説明	庄司町長が説明を行う。
4. 懇談	
総務課長	<p>ではここからは懇談ということで、皆様からご意見やご提言などを頂ければと思います。発言される際は、名前をおっしゃってからご発言いただければと思います。なお今回の内容につきましては、文字に起こしまして、ホームページの方に掲載したいというふうに考えております。</p> <p>では最初に、事前に質問事項というようなことでいただいているものがございますので、その内容の説明を区長さんの方からしていただいてから、こちらの方でお答えをさせていただければなと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
参加者	<p>どうもご苦勞様です。私の方から今回の座談会について質問事項ということで、事前に3点ほど質問を出しております。</p> <p>まず1点が、大堤周辺にある農村広場なんですけど、これについては町の方で建設していただいて、今まで野球とかソフトとか、ゲートボールいろんなことで利用させていただきました。最近では子どもたちが少ない、人口も減ったということで、憩いの場として地区でも草刈りとかして利用や活用をしているのですが、建設当時のままでかなり傷んでいます。支柱は曲がっている、防球ネットはボロボロといった状態でありますので、今までのような球技とかする場所じゃないので、簡易的なフェンスを施していただけないかなというような要望でございます。</p> <p>2つ目が、町道田沢新山寺線の木の枝を伐採してほしいということなんですけど、これは新山寺区長さんからも建設課の方にも言っていると思います。これについては、田沢小学校から新山寺の方に抜ける町道でございます。その山際にですね、前にフレックスがあったんですが、一番特に酷いのは、フレックスに入っていく所なんですけど、枝が大きくなってちょうど真ん中くらいまで張り出していて、通行にかなり支障をきたしています。</p> <p>3点目は町道横山田沢線についてです。これは田沢公民館前の道路になります。そして、場所が元の公民館、伊藤さんあたりの家の前なんですけれども、ここは水</p>

	<p>道管の布設管工事をしたところなのですが、だんだん陥没していっています。転圧のせいで仕方ないんですけども、それが段差になって近隣の家屋に振動を与えるというふうなことがございましたので、この修繕をお願いしたいというふうなことでございます。この3点について、よろしくお願ひしたいと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>3点についてお答えしたいと思います。最初に産業振興課からお願いします。</p>
<p>産業振興課長</p>	<p>1点目の農村広場のことであります。草刈り等を管理していただいております、大変ありがとうございます。私、現地の方を確認させていただきました。農村広場全体をネットで囲っております、支柱の方も古くなっておりまして、曲がっている箇所も確認させていただきました。ただ、今後どういうふうにしていくのかというのがありますので、地区の方と協議をさせていただきながら、工法等も含めて検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひをしたいと思います。</p>
<p>建設課長</p>	<p>最初の田沢新山寺線の木の枝につきましては、沿線の一部の木の枝は非常に大きくて、道路上にせり出しております、大変危険な状況です。ご心配おかけしまして、申し訳ございません。こちらについては、先日、我々職員の方で刈り払いによく行ってまいりました。大変遅くなりまして、申し訳ございませんでした。</p> <p>それから2点目の、横山田沢線の水道管理設箇所の段差の解消ですが、水道事業を所管しております環境衛生事業組合の方に確認しました。下水道の設置によるものということで確認しております。町道の修繕につきましては、毎年、緊急性とか必要性とか整備の効果など、総合的に判断しながら、町全体の町道から順繰り実施しておりますので、要望としては、お受けさせていただきますが、なかなかすぐには実施できないというのが実情でございます。可能な限り早急に対応してまいりますので、ご理解をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>参加者</p>	<p>2番の町道田沢新山寺線です。以前だと、牧草地になっていて管理していたが、管理しないで数年経っている。本来管理しないといけないというのが所有者である。毎年枝が伸びてくる。</p>
<p>建設課長</p>	<p>我々も、所有者の方々に確認したが、ちょうど1mくらい、町の土地でそこに木があるようでしたので、我々職員で対応した経緯があります。もしまたこういうことがあれば、教えていただければ、まずは、できるところは我々でして、難しいところは、業者さんにもお願ひするような形にしながら、考えながら対応していきますので、情報提供の方、よろしくお願ひします。</p>
<p>総務課長</p>	<p>保健福祉課の方で説明したいことがありますので、説明をさせていただきます。</p>
<p>保健福祉課長</p>	<p>【保健福祉課長より今後の保育園の体制についての説明を行う】</p>

総務課長	<p>ただいま説明を申し上げたとおりでございます。この説明も含んで結構です。これからまた引き続き意見交換をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。ご質問等ございましたらお願いしたいと思っておりますが、どなたかいらっしゃいますでしょうか。</p>
参加者	<p>今年はイノシシの被害が多く、今年は電柵を張りました。また、やはり山に近い畑は電柵を張らないとだめになるのかなと感じております。またもう一つは、それら電柵設置についてなども広報の方でも周知を行っていただきたいと思っております。猟友会は14人なんですけれども、70歳以上の方は半分以上で高齢化している。いろいろな方に会員の勧誘はしているのですが、なかなか勧誘ができていません。大石田町の若い人で農業をやっている方には、自分の土地は自分で守っていくということで、会への参加を応援してもらえたらと思っております。猟友会に入ってもすぐ実施ができるようになるわけではないし、知識や技術の面でも早いうちに、一人でも若い人を増やしていかないといけないと思っております。</p>
町長	<p>ご意見ありがとうございます。先日、他の座談会でも同じようにご意見いただきまして、その後、課長会で私の方から取れる方がいけば、職員にも、ちょっと強制はできないので、取ってもらえるようお願いしようというふうに伝えております。ちょうど1月に、罾の方の狩猟免許の募集等があるようでしたので、1月末ぐらいになるんですけれども、その時にも取れる方がいけば、ぜひ取ってほしいという話はさせていただいております。また今後も来年の8月とかに、銃も9月にあったので、それを応募したかったんですけれども、それは講習会を受講しないといけないということで、その講習会がちょうど洪水があった時と重なったものですから、ちょっと出られなかったところもあるので、今後も促していきたいと思っておりますし、町民に対しても、そういった免許を取ってほしいということをお知らせなどしていきたいと思っております。あと内容の方に関しては、産業振興課の方から連絡させていただきます。</p>
産業振興課長	<p>ありがとうございます。猟友会の会長さんの方から私どももお話を聞いてございます。今、町長が言ったとおり、いろいろな場で広報をしていきたいと考えております。今年8月3日に駅前付近にクマが出たということで、あの時は、猟友会の土屋さんの方から出ていただいて、町の職員と一緒に見回りの方もさせていただいたところであります。クマ被害については、去年は鷹巣で人的被害もありましたし、被害が非常に多くなっているということも聞いておりますので、すぐ一気に全てということはなかなか難しいのですが、電気柵の設置も進めておりますので、何とか被害を少なくするために、今後も補助の方もやっていきたいと思っておりますので、今後ともご協力の方よろしくお願いします。</p>
参加者	<p>自分はまだ子育て世代です。一番下が高校2年生、子育て世代ではありますけれども、まだですけれども介護の方もゆっくりとやってくるのかなというふうに思います。自分の義理の母が横山出身で、今回の治水対策事業の関係で動かなくてはならない。最初に母から言われたのが、尾花沢市に住みたいと言われた。なんでと聞</p>

	<p>いたら、病院が近いしスーパーも近い。車があるからいいだろうと言ったら、あと75歳もなれば車に乗れなくなる。やっぱりスーパーにも歩いていける尾花沢市に行きたい。でも、大石田に居たいという思いもあったので、残ってもらうことにしました。朝も娘を駅へ送りに行くんですけども、尾花沢市にはあって大石田町に無いというのが結構ある。尾花沢市は市のバスで駅まで送り迎えしてくれる。何回かは分からないんですけども、でもちょっと大石田町もできたら良いなと思う。あと高齢者で免許を返した人が、最初だけ2万円分タクシーチケットをもらって、2万円だけではやっぱり限界があるので、昔みたいに巡回バスがあっても良いのかなと思います。余っているバスがあるので、うまく調整すればいけるんじゃないかなというふうに簡単にできるかなと思っているだけなんですけれども、よろしくお願いします。</p>
まちづくり推進課長	<p>お世話になっております。尾花沢市の方では、通学生向けに周遊のバスを走らせていることは存じ上げております。町の方では現在福祉バスということで、こちらについては週1回または2回程度しか実際はしていないというのが実情でございます。地域の要望事項などを踏まえながら、また、町の財政状況などを踏まえながら、公共交通の充実に向けては、検討を図ってまいりたいと考えております。また、免許返納の際に、現在はタクシーの利用券2万円分1回という形で進めております。他の市町村では、既に返納から5年が経過しているのので、返納された方に再度配布している自治体があるということを知っておりますし、または、いつでも使えるようなタクシー券の充実など、先ほどの実情なども見ながら検討してまいります。</p>
参加者	<p>最初に町長からも説明ありましたが、令和9年に小学校が統一されるということで、南小学校だけじゃなくて北小学校もそうですけれども、今、当然学校がありますので、跡地利用についてどのように考えているのか。</p>
学校教育主幹	<p>学校の統合に関してですけれども、統合することで現在ある学校が廃校になるわけですが、今建設を進めている中で、その空いた学校をどのように使っていけるかというのを検討する、役場庁舎内での検討会議というものを立ち上げて、情報収集をしているというような状況でございます。廃校になってから動き出したのでは、遅いということになりますので、今のうちからどのような活用ができるかという情報収集をしているということになります。まず第一に公共的な活用ができないかということで、各課からどのような活用が可能かというような情報を今集めている段階でございます。そこから公共的な活用が見込めないのであれば、順次民間の方での活用というのを検討していくような形で、これから開校までの間に方向性を出していきたいなというふうに考えているところでございます。</p>
参加者	<p>もし2年後までに公共的な活用あるいは民間での活用をし、それが無ければどうするつもりかということをお教えいただけますか。</p>
学校教育主幹	<p>基本的には今の段階で解体ということは考えておりませんので、まだまだ使えるかと思っておりますので、できる限り使える方法で検討を進めてまいりたいというふうに</p>

<p>参加者</p>	<p>考えております。</p> <p>町政とはちょっと違う話だと思うんですけど、ちょうどお盆の時に帰省された方が大石田町のことについて、いろいろ語っていただいたことがありました。ちょうど良い機会だなと思って、皆さんと共有できたらなと思ったんですけど、その方、田沢から離れて大阪とか東京とかに住まれてた方なんですけども、その方がふと美術館に行った時に、大石田の絵を見てすごく感動されたって話をされていて、私もちょっと全然そういうことが分からなかったので調べてみたんですけど、京都の国立近代美術館に、「雪の最上川」という小松均さんが描かれた絵があって、それ見た時すごくふるさと感じて、すごく嬉しかったって話されてて、都会に来て、まさかこの大石田の景色を見れるって思っていなくて、すごく嬉しかったんだって話をされました。</p> <p>またその人、ある時に別の美術館に行ったそうで、その時、向井潤吉さんって方の、「最上川早春」って今宿の絵を見た時にも感動されたそうだった。やっぱり、ふるさとから離れても、ふるさとは見えなかったことがすごく嬉しかったって話されてて、自分は町から出た経験が無かったので、外から見ると、そういうふうに見えるんだな、すごく自分は感銘を受けました。せっかく、小松均さんとか、向井さんとか、金山平三さんって方も大石田の絵描いていたらしいんですけど、そういう画家の方が、もし大石田が好きで、絵とか描かれているのであれば、そういうのを一つのイベントっていうか、写生大会とか、山形は芸工大もありますし、そういうのを一つのイベントにもできないのかなって。全然軽はずみな意見なわけなんですけど、せっかくいろんな文化の方が絵を描いているんだしたら、それにこじつけてじゃないですけど、関連づけてこういうイベントみたいなのをやっても面白いのかなと思います。</p> <p>あともう一つ話されていたのが、お年寄りはお年寄りは作物を畑で作っているんだけど、それは生きがいでから続けて欲しいんだけど、結局自分たちだけでは食べきれない。かといって、産直に出すのも年取ってくるとなかなか難しいと思います。都会の人からすると、せっかく作った食べ物を、何もできないのはもったいないよね、みたいな感じで話されていきました。たとえばお年寄りの方で、生きがいとかで畑の物をしたりしている方もいると思うので、そういうのを上手く活用できないかなって思った。産直の関係もあって難しい部分だとは思んですけど。</p> <p>せっかくお年寄りの方が地域で長生きしてもらうためには、生きがいは絶対必要だと思うので、そういう余った野菜をどうにかするとか、あとお年寄りが集うところが欲しいとかもおっしゃっていたので、お伝えできればなという感じです。以上です。</p>
<p>町長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。金山平三さんだったり小松均さんだったり、まとめた展示会とかはなかなかないですけど、単発の金山平三展であったり、小松均展であったりというのは、歴史民俗資料館で、各年であったり開催しているので、まだまだPR不足かと思うんですけど、ぜひそういう時に来ていただければなと思います。また、白陽会という大石田に絵画を描く方々の団体があります。そういった方々とも連携したりですね、歴史民俗資料館の委員の中にも、白陽会の代表をさ</p>

<p>参加者</p>	<p>れている石塚先生という方がいらっしゃいますので、そういったイベントとかもできないか検討していければと思います。</p> <p>やはり、これからさらに高齢化率が上がっていくと思いますので、また一人暮らしの高齢者世帯もますます増えてくると思われますので、こういった生きがいであったり、孤独にならないようなイベントをやはりいろいろ考えていければなと思いますし、今あるイベントも積極的に参加していただければなと思います。ご意見ありがとうございます。</p>
<p>町長</p>	<p>これだけ人口がどんどんどんどん減り、2050年には半分になっちゃうんですよと伺っておりますけれどもね、それに対して企業を誘致するとかですね、そういった案とか何かっていうのはまだ出てないんでしょうかね。</p>
<p>総務課長</p>	<p>そういう案はないんですけれども。例えば、リモートでできるような企業の方が、来られるような環境を整えたりですね、あとは空き家を使ったビジネスをできるような環境を整えるとか。大きな企業とか工場をまず誘致するというのは、なかなか難しい面があります。もちろん今後も招致活動とか誘致活動はしていきたいと思っておりますけれども、起こすほうの起業であったり、会社をされている方が、新しい事業を起こそうというときに、じゃあ町で補助金を出せるような、そういうこともしっかりと考えていきたいなと思っております。ありがとうございます。</p>
<p>参加者</p>	<p>今のお話に付け加えさせていただければ、今町長が言ったとおりですね、リモートでどこでも仕事ができるみたいな時代になっています。そういう時代だからこそ、これから、先ほどの廃校利用にもそのようなことに利用できないのか。その辺も庁舎内の方でちょっと検討している最中でございますので、そういうような活用方法、また仕事のやり方も多様化してきていますので、皆さんからその辺はうまく取り入れていきたいなというふうに考えておりますので、よろしくお願ひします。</p>
<p>町長</p>	<p>今の話なんですけれども、人口が約1年で、200人くらい減少してますよね。ここ5年で8,000人、おそらく今年には6,000人を割るだろうと思われる。そういうふうに考えていくと、のんびりしてたら、すぐに居なくなっちゃうので、今おっしゃっているようにスピード感を出して、やっていただきたいなと思いますので、一つよろしくお願ひします。</p> <p>ご意見ありがとうございます。今、令和3年の統計調査だと、30代から59歳の男性の48%くらいが独身なんです。女性は32%くらいが独身なんだそうです。人口を増やす努力とか、やはり大石田にいると賃金が少ないとか、その辺はちょっと課題があるかと思うんですけれども、なるべく増やせるような努力ですね。あと、子育てしやすい環境を作って、子育てするには大石田みたいなものを作っていかなきゃいけないですし、先ほどの話に通じるんですけども、なかなか仕事をする場が無いというふうな大石田には企業が少ないという感じもあるんですけども、今、山形市から大石田までの7市7町の中で、山形連携中枢都市圏ビジョンという50万人の都市圏の中で、いろいろ動こうという動きを進めています。東根とか村山とか</p>

	<p>天童で働いていただいて、なるべくベッドタウンになるような、通えるような体制もいろいろ考えていきながら、やはり人口の減少のスピードが遅くなるような、また若干でも伸びるような体制を作っていかなきゃいけないなどは考えております。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>あとはもう、冬になれば丹生川の雪を何かに利用できればと思う。何かエネルギー的なことに活用できるものが無いのでしょうか。人口減少の原因としては雪だったからね。まあ、年取ってどんどん一人になったとなると除雪することができない。そういったことで、もうこんな所に住めないという感じになってくるわけですから。学校が空くのであればアパートとか良いのかなと思います。</p>
参加者	<p>災害があって、ここに避難しに来た時、それなりの対応ができるのか。役場で何か持ってきてくれて、ここで少し一晩二晩過ごせる設備が整っているのか。この前に踊りの練習した時に、クーラー3台つけたら、電源が落ちてしまって、ここ避難所になっているんじゃないかなと思った時がありました。水上がりはないと思いますけど、風がすごくて避難する時など、どう対応できるのかなと思っています。</p>
総務課長	<p>今、備蓄品については、基本的に虹のプラザで集中的に管理しております。仮に、ここが避難所になった時にはですね、備蓄品をすぐ運べるような体制でシステムは組んでおります。今年になってからですね、災害時の各課での役割といいますか、主に防災は総務課で、消防関係はまちづくり、あとは町道関係、道路関係は建設課というような形で、災害時のタイムラインというものを作りました。こういう災害が発生した場合、その課ではどういう対応をすべきかということに記載したタイムラインというものを作ります。こういう場合は備蓄品を運ぶとかですね、そういうマニュアル的なものを作りましたし、また一番大変なのが、たぶん水が止まったというのが一番大変なのかなと思われま。条件はあるんですけども、町の方でも防災に関する自主避難所用備品とか備蓄品の補助金というふうなことをですね、今年新たに補助金を作りました。ただ、条件は2分の1の上限50万というものをですね、必要であれば地区の方で揃えていただくとかですね、防災に対して強化していこうというふうなことで、補助金制度も今年新しく作ったところでございます。</p>
参加者	<p>今の防災関連のことについて、食料備蓄品がすぐ運べるような対策をされているというのはとてもありがたいんですけども、それってどこまでの災害を考えて、そのマニュアルというのを作られているのでしょうか。私、東日本大震災なんかも、実際に体験じゃなくて、東京に居てずいぶん離れていました。例えば、東日本大震災の時に大きな地震があったりすれば、橋が崩れるということも考えられるわけですよ。ここに来るには、どこの橋も渡らなきゃ来られない状態だったりすると思うんです。ですから、どこまでの災害というのを考えられて、そのマニュアルというのを作られているのかちょっとお聞きしたいです。</p>
総務課長	<p>そうですね、おっしゃるように、東日本大震災の規模などというのになればちょ</p>

	<p>っと話が違ってくるのかなというふうには思います。そういった場合は、やはりどうしても県とか自衛隊とか、そういうところの援助の必要性も考えられるわけですね。防災マニュアルの中には、水害なり地震災害なりというような形でマニュアルを作っておりまして、5段階くらいのレベルで作っているものがございますので、基本的にはそのマニュアルに沿ってしていくわけでございますが、一斉に起こった場合などは、やはり臨機応変に対応するしかないのかなというふうに思います。</p>
参加者	<p>高速道路が大石田の方に繋がったわけですが、それに対しての町のPRというか、高速道路に絡んだメリットはありますか。例えば、ゴルフ場が非常に近いんですよとか、温泉がすぐあるんですよとか。</p>
まちづくり推進課長	<p>高速道路に絡んで通勤距離が近くなったとか、そういったPRは正直まだやっていないです。開通した当時、コロナということもあったんですけども、開通した時期がちょうど新そばまつりというイベントを組んでいた時期なので、それに合わせて大石田町のPRを行っていただいております。また、ゴルフ場が近いということで、やはり山形県内、山形市から特に大石田ゴルフであったり、村山が特にインターから近いということで、やはり県内でも利用客数の伸びが多いと聞いております。山形市から高速で30分でお客様が来られるという利便性を活かしながらPRをさせていただきたいと思います。</p>
参加者	<p>その辺はPRをもっともっとしていくべきだなというふうに思いますので。東根から新庄までは無料です。</p> <p>また、空き家なんですけれども、今大石田町で空き家は何件ありますか。</p>
まちづくり推進課長	<p>3年前に調査を実施させていただきました。総数は195件だったと思います。その前段階の調査からするとだいぶ空き家も増えておりますので、今年の春に各地区の区長さんの方をお願いして、その調査のデータをお渡しさせていただきながら、この家も解体していないよとか、新たな空き家だとかデータの更新作業なども、ついこの間までさせていただいたところです。まずとしては、できる限り新しい空き家を作らないとか、そういった空き家については、できるだけ所有者の方に空き家バンクというのを登録していただいたり、自分で利用するというのはまた話別なんですけれども、登録していただいたりしながら、傷む前に空き家の利活用を進めていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
参加者	<p>空き家なんですけれども、田沢は今のところあんまりないんですけど、ほとんどない。たまたまあるのが、私の隣の家なんですけども、その息子が、いわゆる家は都会に住んでるんですけども、最初、今ある家を処分して、ちゃんと整理していくという話でいたんですけども、相続放棄という形になってしまった。周りはすぐ隣の地域じゃないんですけども、今直接的な迷惑ではないんですけども。そういう相続を放棄したような場合にですね、ちょっとどこから聞いた話かは分かりませんが、相続を放棄したから売ることはいけませんけども、でも、管理は持ち主がやらなきゃいけないんだよ。それで隣の家に被害があれば、損害請求などで</p>

	<p>るんじゃないかというような話をちょっと聞いたんですけども。そういった例で、 どのような管理を今後、空き家がどんどん出てくるわけです。今現在、家は建っている んだけど、相続放棄でもう何もできませんというような、そういった例ってのは、 町の中の空き家ではないんですか。</p>
<p>まちづくり 推進課 長</p>	<p>町内においても、空き家で相続放棄をされている物件というのは、数件あるのを 記憶しています。実際にどういった対応ができていくかということ、なかなか対応で きていないのが正直なところ。法律の面でいきますと、民法の中では、次 の管理者が決まるまでは、前の方が管理しなければいけないというのが確か書いて あったと思います。その件については、法律の方とも相談させていただきながら、 対応させていただくしかないかなと思います。</p>
<p>参加者</p>	<p>今のところ、先ほど言ったように、具体的な悪さがあるわけではありませんので。 そういうところを、例えばさっき言った法的なことも調べていただいて、恐らく固 定資産税も払っていないんだらうと思うんです。連絡してくれてるかどうかちょっ と分からないですけども、私の方が、例えば、いや、それでも管理しないと弁償し なきゃいけないよって言っても、本人はどこまで本当かという気持ちで聞いてます んで、そういうところを役場さんから言った方が効き目があるのかなと。</p>
<p>まちづくり 推進課 長</p>	<p>まずは相続が全て放棄されているのか、その辺のことなども調べながら対応させ ていただきたいと思います。ありがとうございます。</p>
<p>参加者</p>	<p>1点は、そこの消防ポンプのあるシャッターが経年劣化でかなり重い。積載車が 来るということで、25年くらい前、消防団員の中に大工さんがいたので、100 万だかで、みんなで作ったということもあって、もう25年も経っているので、直 してもらいたいのひとつ、要望しているが公民館の前の道路とか凹みか舗装を直 していただきたい。</p>
<p>まちづくり 推進課 長</p>	<p>では私の方から、まず消防のポンプ小屋について、シャッターが重いから交換で きないかという話は、私も初めて聞いたんですけど、一応今年の夏、シャッター の上がり下がりがあまりスムーズにいかないということで、かなりぶつかった後も 見られるので、シャッターが歪んでいるのも実情で見ているので、相談をさせて いただいておりますので、ちょっとその結果を踏まえながら、交換しなければいけ ないのか、直すのかを見ていきたいと思っております。</p>
<p>参加者</p>	<p>25年前くらい前に、急いで来てシャッターを上まできちんと上げれば良いけれ ど、中途半端にして出て行って、ぶつけてしまった。大工さんが図面引いて、結構 ギリギリの作りになってしまっている。他の地区は数百万円くらいで作っている と思うんですけども、田沢では、安く作ったつもりなので。シャッターくらい直し いただければと思う。 あと、舗装も削れて下がってくる。公民館の前もちょっと穴が空いている。役場</p>

	<p>でするインスタントアスファルトでは、長く持たない。</p>
建設課長	<p>ありがとうございます。冬の除雪が終わって、各地区から補修箇所を挙げていただいて、ある程度 1 回目の補修は終わったところです。また秋口にかけてさらに補修を行いますので、地区内のものを、区長さんからまとめていただいて、必要があれば対応させていただきますので、よろしくをお願いします。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>子どもたちにも手厚い補助があるのは良いんですけど、子どもが少なくなることや何とかしないといけないと思う。企業誘致とかしていかないと就職するとしても農協とか消防署かというふうになっている。何十年か前、アキレスさんが来るという話もあったがなんで無くなったんだろうとか住民のなかでは話になる。何か土地を活用して企業を誘致して、若い人が住む、子どもが生まれる流れを作っていくと、生まれている子どもたちに何か補助をすることも大切なことなんですけど、そういうこともしていかないといけないと思う。期待していますので、よろしくをお願いします。</p>
町長	<p>はい、頑張らせていただきます。</p>
参加者	<p>流雪溝ですが、一番と元ですけど、檜ノ沢から来て、この町道の方に入るマスなんですけど、そこに安全柵があるんですけども、これはちょっとボロボロで、大変危険な状態になっていますので、ちょっと見ていただいて、修繕をお願いしたいと思います。</p> <p>あともう一つが、昨今の異常気象で、この間、田沢地区の方でトランスに雷が落ちて、街灯が4つ、LEDが切れたんです。それで8万円以上かかっているんですけども、そういった自治体の保険みたいな何か無いのでしょうか。公民館も保険に入っていて、そういうような安い保険が無いのか教えてほしい。ちょっと調べたら、教えていただければと。私もちょっと調べてみますけども、お願いしたいなと思います。</p>
総務課長	<p>今のところちょっと思いつくものがないので、その辺調べて良いものがあればご連絡させていただければと思います。</p>
建設課長	<p>流雪溝の柵については、現場確認しながら、可能であれば一緒に立ち会っていただいて確認させていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。ありがとうございました。</p>
参加者	<p>農業対策で高齢化して耕作していない畑が増えているが、町としてどのように考えているか。</p>
産業振興課長	<p>なかなかちょっと急には思いつきませんが、今、地域計画策定ということで各地区の方を回っています。ただ、どうしてもですね、新たに農業をする方というのが非常に少なく、今のままだと耕作放棄地が増えるという心配はしていますが、</p>

<p>参加者</p>	<p>それをどうしていくかというのは、ちょっとこれからまだ検討させてもらいたいと思うんですが、実際農業する方が減ってくるのは間違いないと思います。ただ、それを何とかしたいと思うんですが、なかなか良い方法があれば教えていただきたいんですけど、実際はちょっと今のところ難しいかなとは考えています。大石田町だけの問題でもないので、他のところの取組みとかもちょっと研究させていただければと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>以前に、尾花沢市と大石田町の合併の話がいろいろあったわけですが、そういうのはまだ今のところもうゼロになっているわけですね。そういう計画は今は無いのですか。</p>
<p>町長</p>	<p>国土交通省から地域生活圏構想というのが今出ていまして、地方の中核都市を核とした市町村にとらわれない生活圏人口10万人以上程度を目安としてそういった生活圏を作るとというのが、2023年の7月に発表されました。県内でも今、山形、寒河江、上山、村山、天童、東根、尾花沢、山辺、中山、河北、西川、朝日、大江、大石田の7市7町で、山形連携中枢都市圏ビジョンとって50万人の圏域で保つ、そういった広域的な自治体の動きを今しています。様々ないろんな交流をしようとか、広域的な自治体のサービスをしていこうというビジョンで動いているので、今のところ合併というわけではないが、広域的な自治体のサービスをしています。</p>
<p>参加者</p>	<p>最後に、6時の時報についてですが、ほかの地区の場合はどんな反応なんですかね。</p>
<p>総務課長</p>	<p>お話がありましたけど、ほかの地区でも、昔の方が良かった、なんていう話もあります。ただですね、地域おこし協力隊の方の関係でご協力いただいて、芸術の振興というふうなことで、あのようなメロディーにしています。ですので、もうしばらく流したいなどは考えております。他の地区の座談会でもそういう話も出ておりますので、アンケートを取ったりとか、そういう形でいずれ何らかの形で考えていかなければならないのかなというふうに思っておりますが、ちょっと始めたばかりのことでございますので、もう少し流させていただければなというふうに思っております。</p> <p>そのほか、ありませんでしょうか。無ければ、皆様から様々なご意見などもいただきました。その辺について、やはり検討すべきことは、検討をしなければならないですし、いただいたご意見を今後の政策の方にですね、活かしてまいりたいというふうに考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>以上でまちづくり座談会を終わりにさせていただきます。本日はありがとうございました。</p>

6. 閉 会 （午後8時40分）